

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



レイキイジリ<sup>3</sup>

レイキイヅリ<sup>3</sup>



人理継続保障機関カルデア これまでの歩み

はあっ... 魔術王... キリシユ... 『魔術を使う強い人』によって焼...? 編...? されてしまった  
人理を救うため特異... ロスト... なんとかに果敢に身を投げ続ける人類最後のマスター!  
うっ  
何度目かの長い戦いから遂に帰還したマスターを 彼と深い「縁」で結ばれたサーヴァントたち  
が安堵の笑顔で出迎える...そこには束の間の休息と安らぎ リラックス デトックスetcがあった...

うっ



あ ああ... いい  
そこで亀頭と  
玉の付け根責めてっ

あー! いいっ...  
あーっ射精感  
上がってきたよっ!

そう... いいぞ  
ふたりとも...

テンポ乱さないように  
一定のリズムで...

そう... 6ストローク  
ぐらい毎に交代して...



どっちかに  
射精すっ  
どっちかの  
ロマンコの中に  
射精すぞ受け止めろっ!!

射精すぞっ

おおおッ...!!  
イっくっ♡

うおっ…お♡

うおおお吸われるっ…♡

黄ばんだ半固形ザーメン  
尿道から吸い上げられるっ♡



んうっ!  
あひゃひも  
ひゅう♡  
もうひよっろ  
らしてまふはあ♡

リユ♡  
シカ♡

おっ…射精直後の  
敏感チンコに優しい  
熱々おしぼりで  
ふんわり包むような  
ソフトタッチ…♡

おねだり勉強したな  
ヒルド♡えらいぞ♡

んっ♡  
ふあにがっ?

つふう…  
ふたりとも熱心な  
出迎えご苦労

しかしねエ…

ハッキリ言って  
ポカア今怒ってる  
んだよ…?





僕あ…  
ぼかあね…!!

ワルキューレ  
戦乙女三姉妹で  
一番!!

一番ニュートラルで！  
無知と無垢ゆえの  
好奇心に！溢れた！  
真面目な中々上流家庭の  
小五の女の子みいたいな  
精神年齢の!!  
オルトリンデに!!

「これが成人男子の生殖器…  
こんなに大きくなるものなのですね…」

「え…『おちんぼ』ですか…？  
はい…えと…『おちんぼ』…」

とか!

「あっ…!  
ま マスター…っ  
なんだか…そこを  
触られると…霊基が…  
ふわふわして…熱くてっ…」

とかあ!

「あっ あっ  
なにこれっ…!!  
なにかきちゃうっ  
なにかきちゃいます  
マスターっ！」

とか!

人生初の体験を  
ひとつずつ教え込んでいくことを  
目的に！戦い抜いてきた  
のにいーいイイイ!!

ヒイツ

あ〜…それは…  
なんか…ごめんね…  
…ホント…

「あむっ…ん…  
たひかに…くひほ  
ふふんたら  
みゆる間に元気に…」  
「すこし…  
むれて匂いがひまふが  
これでまふた…の  
気力が回復するのなら…」

まあまあ  
マスター…

マスターの楽しみを  
奪っちゃったのは  
ゴメンだけど

一旦それは  
置いていてさ…

置けないッ

ほら…目の前を  
見てよ?

目も耳も  
塞がれて

今の状況  
なんにもわからない  
オルトリンデが

身動き一つ  
できない状態で  
怖くて震えながら

マスターにとろとろに  
蕩けた恥ずかしいトコ  
ぜんぶ  
見せてくれるよ…?♥

なんにも知らない  
オルトリンデの  
熱々おまんこに

今まで頑張って  
戦ってきたマスターの  
熱くて硬くなった  
おちんちん

ヌルッ♥ヌルッ♥  
っついていきなり  
挿入れちゃって  
いいんだよ…?♥

オチンチン

オチンチン

オチンチン



大丈夫♪

オルトリンデは  
マスターのこと  
だ〜い好きだから

きつと無理矢理  
犯しても  
許してくれるよ

ね...♡



オルトリンデ...

ほら...♪

オルトのそこに  
太くくなったマスターの  
奥まで突き刺して  
たっくさんズボズボ  
しちゃお?♡

ふぐっ!?

ほら♪

ほら♪



オルトリンデっ...

あ♡  
ほら挿入っちゃう♡

オルトリンデッ

あっ♡

あ♡

あ〜♡





愚息に感じる  
この膣壁の  
締め付け！

ヒルドの言う通り  
準備万端ヌルぐちよ  
ふわトロ♡で極めて  
わかりにくい

カリ首に神経を  
集中するとこれは

気のせいとか  
奥へ奥へと貪欲に  
飲み込むような  
蠕動を…？





それでお父様の  
偽・大神宣言を  
マスターのおちんちんに  
に鑄造しなおして...

!?



ふたりで何か  
してあげられないか  
話し合ってたんだ

マスターはずっと  
旅に出てるし...

あたしたちが  
マスターとしてるの  
知ってオルトリンデ  
落ち込む...って  
いうか  
拗ねちゃって...

すん



暴れるオルトを  
二人がかりで  
押さえつけて

破裂しそうなほど  
ギチギチに怒った  
偽・おちんちんを  
無理矢理割れ目に  
ねじ込んで...

一度も広げたことない  
膣内を強引に  
ミチミチ...ミチミチ...  
って掻き分けていつて

あつ痛いっ  
いたいたいっ  
いたいたいっ!

やだあつ

おねがいつ!!

いやっ  
やめてえっ!!

たすけてエ  
マスターアッ!!

泣き叫ぶオルトに  
何度も何度も  
マスターの形の肉棒を  
叩きつけて射精して...

ん

入口から溢れるくらい  
子宮に魔力注ぎ込んだら  
今度は

両手にマスターを  
握らせて休まず扱かせながら  
交互にしゃぶらせて

頭と腰鷺掴みにして  
えづくのもイクのも  
お構いなしに好き勝手  
延々腰振って：♡

そのまま  
前も後ろも  
おちんぼで塞いで

準備もなしに  
いきなりお尻に  
挿入れちゃって：♡

スルーズはやっぱり  
我慢できなくて



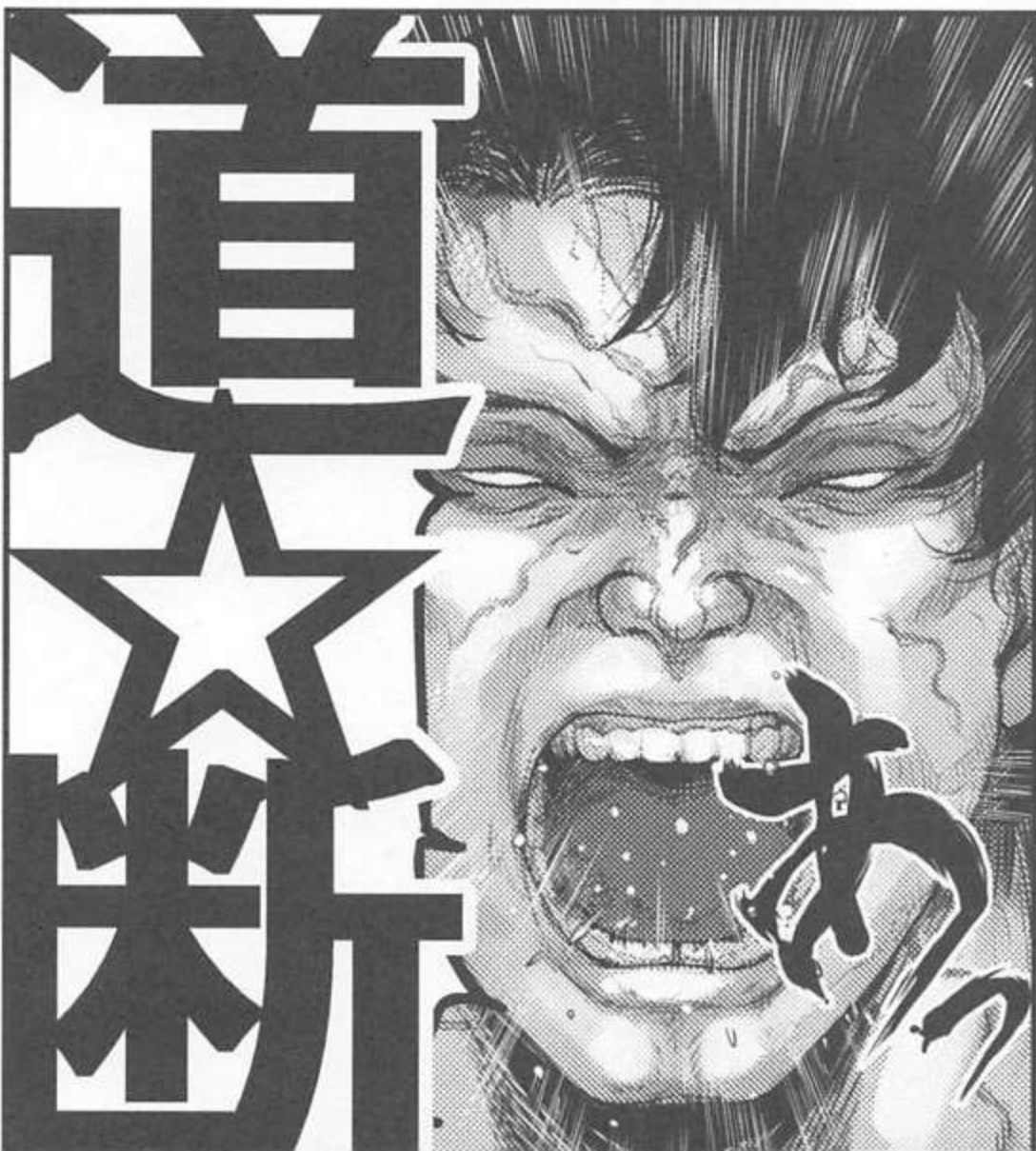
立ったまま  
両穴串刺しに  
して♥

トロットロの膣に  
おちんちんを根元まで  
グボグボ交互に  
挿し合っ♥て

みんなで抱き合っ♥て  
いきすぎて  
気絶しちゃうまで  
ず~~~~っ♥と  
愛し合っ♥てたんだ

く……!

クソッ  
くそ……っ!



# 命を以て命ずる

# か!!

オルトリンデ!!  
「性と紐づいた知識と記憶」を  
すべて失え!!

えっ

スルーズ!!  
ヒルド!!

!!

ふたりは裸にブーツで  
股おっぴろげて  
廊下に立っとなれ!!

裸ブーツ大好き!!

ここまで

で一画!!



うわっ  
身体が勝手に!?

ちよっ

ちよっ  
待っ...さすがにそれは

マスター!!

マスター!?

待ってください  
マスター!!

わ

!!!

!!!

!!!



マスター…

マ…

あ…  
あの…



あ？

？

あっ



とりあえずこれを  
ほど  
解いてもらえます…



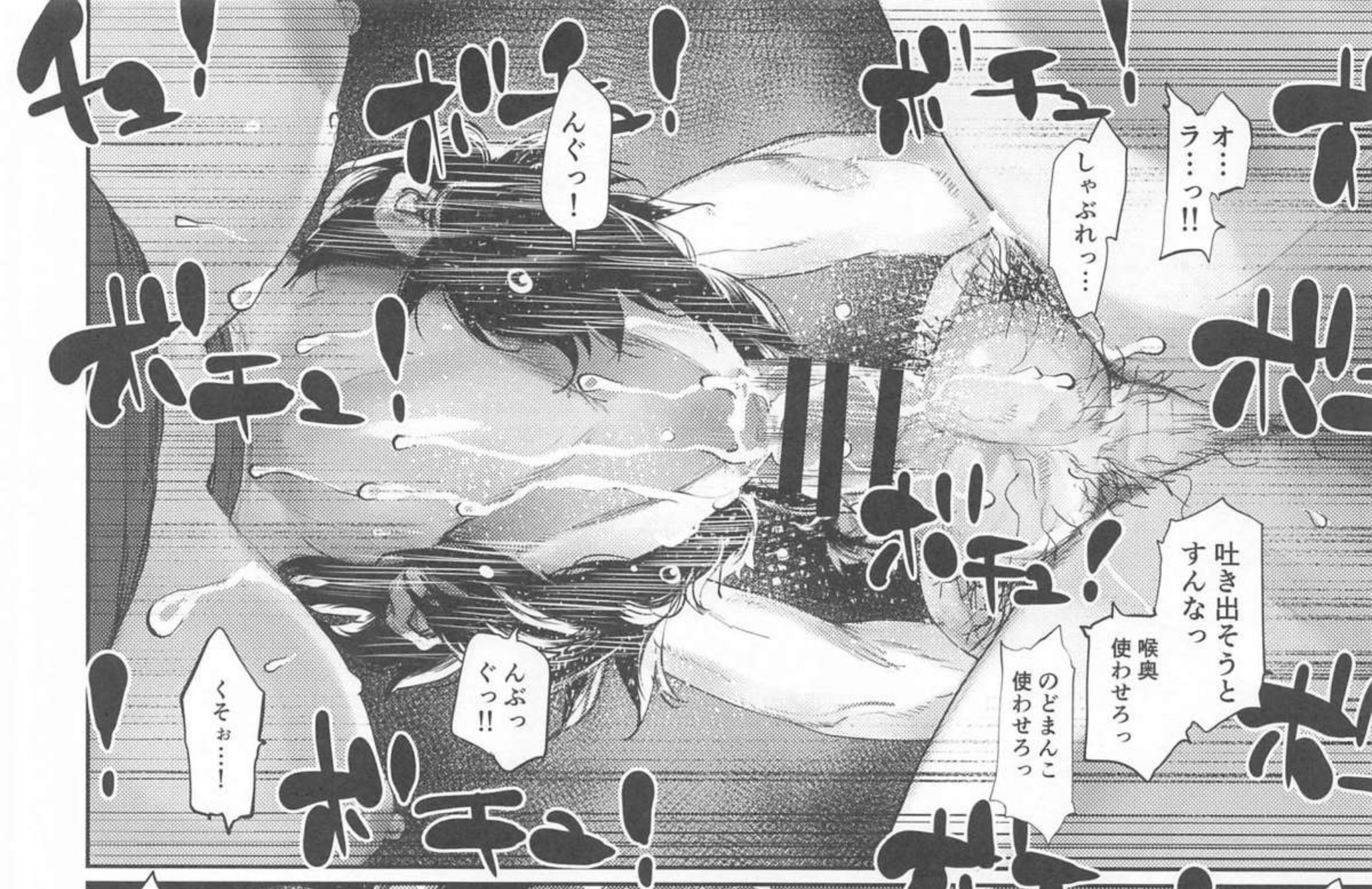
ハアアアア…

ここ…  
マスターの部屋ですよね？  
こうなった経緯が  
なぜか思い出せなくて…

どうして  
私…こんな格好で  
縛られているん  
でしょうか…







オ…  
ラ…っ!!

しゃぶれっ…

んぐっ!

吐き出そうと  
すんなっ

喉奥  
使わせろっ

のどまんこ  
使わせろっ

んぶっ  
ぐっ!!

くそお…!

ご主人様が留守の  
間に勝手にコキ穴に  
改造されやがって

どう責任  
とるんだ  
メス豚っ

メス豚っ



とれないだろ?  
責任っ なあ!

じゃあ死ねっ

チンポで窒息死  
しろっ

チンポ好きだろっ  
好きなモノ啜えて  
死ねっ

死ねっ

死ねっ

死ねッ…

おっ  
おっ

おっ  
イクッ



マスターの指……♡

わからないっ

どうして!?

こんな状況に、いる理由も、知らないのにつ……

私の胎にお胎に♡

侵入……る♡

熱い

苦しむ?

気持ちいい♡

耐え方がわからないっ♡

くすぐったい?

だめっ……こらえてっ……こらえてっ……こらえてっ……

あ……あ……あ……

まずっ……っ

帰還パーティで摂取した水分が……

まだ膀胱に蓄積されてる分が……

きつ……筋肉が弛緩してっ……

すみません……っ

ごめんなさいっ……ごめんなさいっ……

ダメ……止まらなっ……

……しかしこれは……

あああ~~~~♡♡♡♡

うおっ!?

戦乙女のおシッコ!濃厚な餡色♡こらっオルトリンデ!

マスターの部屋におしっこするなんてお仕置きだぞっ!♡

とってもおいしそう  
極上美味予想!!

んあ  
あつ!?



うづい...びゅ  
ぐぼ♡♡♡

これはっ!?元は  
ただのお茶だったはず  
なのにまるで蜂蜜酒  
のようになまるみど甘み

美少女の熱い尿が  
食道を通過して胃に  
溜まっていく飲み

ヤバイっ...  
嘔下止まらない  
ヤバイっ♡

びゅ♡びゅ♡びゅ♡びゅ♡



ヤバイ...  
戦乙女の尿  
美味すぎる

さっき出したのに  
もう限界まで復活  
してる...

ヴェインハラの戦士に  
酒を振る舞うって  
こういうことなら  
許せねえよ...



言ったそばから  
膀胱空になっちゃったか

ありゃ...

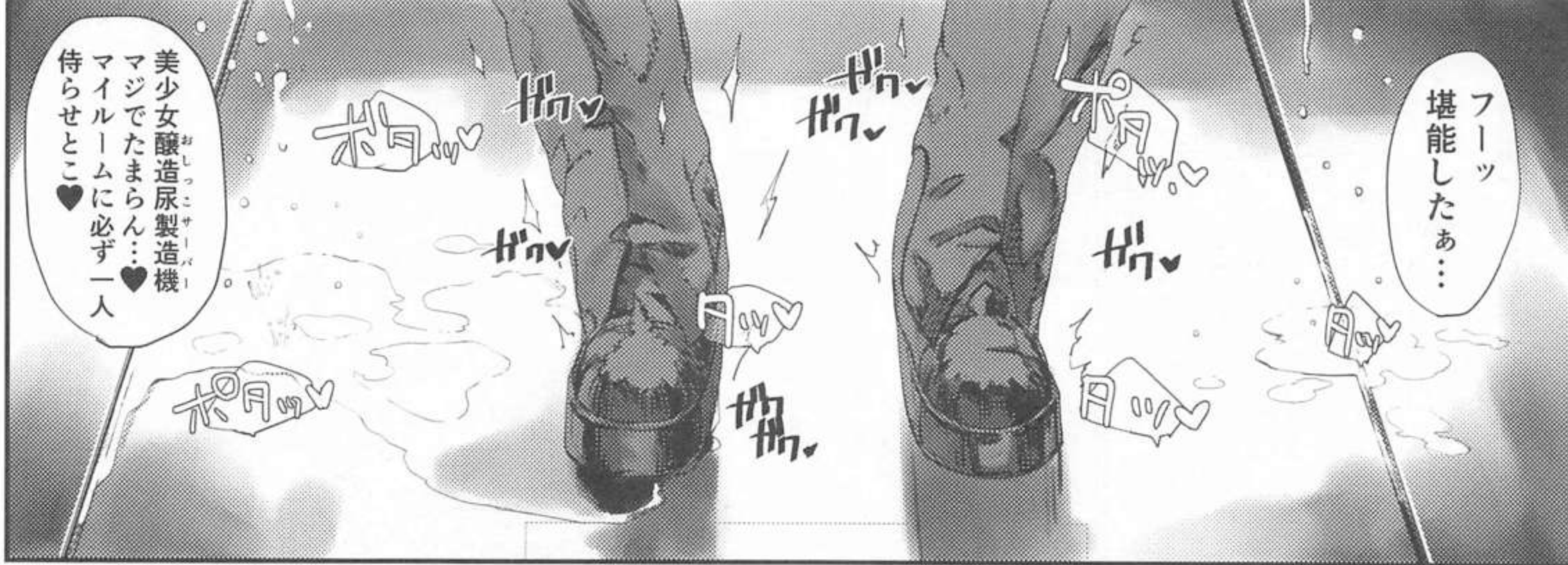


ふたりのも  
飲むしか  
ない!!



生きて心地しなかった...





フーツ  
堪能したあ…

美少女醸造尿製造機  
マジでたまらん：❤️  
マイルームに必ず一人  
侍らせとこ❤️



さあふたりとも？  
廊下でおもらしして  
エッチな気分にな  
ったところで  
お部屋に戻ろうね〜♪

まったく…

陰毛の濃さから尿の味まで  
個別に設計しといて  
『テクスチャの違い』の  
一言で済ませるとは

お義父様紳士として  
ハイレベルすぎる❤️



おっ

オルトも令呪の  
効果切れて記憶  
戻ったかな？

いや戻ってんのかコレ？  
まあどっちでもいいか♪  
おちんちん欲しがってるのは  
同じだもんね〜❤️

はい…  
マスター…❤️

わたしたち…

マスターが必死で  
世界を救っている間  
セックスすることだけ  
考えてました…❤️



ほら三人とも？  
みんなで裸になって  
どうしたいんだっけ？  
ちゃんとおねだり  
してごらん？

そわ  
そわ…



もうおちんぼ  
気持ちよくする以外  
役に立たない  
ダメサーヴァントだから

せめて  
今日みたいに  
カルデアに  
還ってきた時は

全身で  
おちんぼご奉仕して  
させてください

マスター  
ご主人様  
♥

よしよし

みんなちゃあんと  
自分の「好きなこと」  
言えるようになったね♪

エライよ  
♥

そんなエライ  
みんなには――

たっぷりご褒美  
上げるからね



……って  
マスタあ  
っ……!♡♡



これじゃ結局  
いっつもどお  
犯してもらっ  
じゃあんっ♡  
っ♡♡♡



あたしたちが  
ご奉仕する日に  
させてよお♡

え〜？  
ホントかな〜？  
満足させ  
られるのオ？

今日は  
マスターの慰安会  
なんだからあ♡  
お疲れ様



うん♡  
だからとりあえず  
一回ずつ射精したら  
横になって♡

あたしたちに  
全く部任せて♡

そこまで言うなら  
頼むぞおっ！  
よ〜〜〜！



よしっ  
潤滑剤注入  
完了っ♡

俺専用北歐美少女  
三姉妹ハーレム  
中出しソープ開店！！

は〜い♡



いかですかお客様♡♡♡

戦乙女のケツ穴  
気持ちいいですか？♡♡♡

射精したくなったらいつでもイっていいからね♡♡♡

射精しちゃっても  
またおちんちんおつきく  
すればいいですからね♡♡♡

スルース...  
声すご...

おっ!!

おんツ

おっ♡

はあ♡

おっ♡

はあ♡

おっ♡

おっ♡

おっ



あ...  
んツ♡

好きなだけ  
気持ちよくなって  
好きなだけあたし達に  
膣内射精していいからね♡

ここには  
怖い人も嫌なモノも  
マスターが心配すること  
はなくなりませんからね？

んんっ♡

好きなこと  
してほしいこと  
したいこと  
なんでも  
いくらでもせ〜んぶ  
聞いてあげる  
からね♡♡♡

あっ♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡



ほらほら♡

マスターっ♡

マスターのこと  
大好きなオルトリンデが  
沢山腰振ってくれてるよ♡

お互い  
何回もイッてるけど  
お構いなしに  
種付け射精しちゃって  
いいからね♡

ほら…  
足で乳首  
弄ってあげるね♡

マスターっ♡

コシコシ♡

あ♡

コシコシ♡

あ♡

コシコシ♡



イツ!!

♡  
♡  
♡  
♡

あっ!こらオルトっ!!  
こんんで腰砕けてちや  
ご奉仕出来ないぞっ!

スルーズも勝手に  
ケツに掌突っ込んで  
イかない!まったくっ…

新妻におまんこ優位は  
まだ早すぎたんだ…  
しかたないっ  
ヒルドおいでっ!!  
犯すよっ

♡  
♡  
♡  
♡

ひえ…  
ごめんね♡  
ごモラッキー♡

はーっ♡

ヤマッ

グッ!!

♡

♡

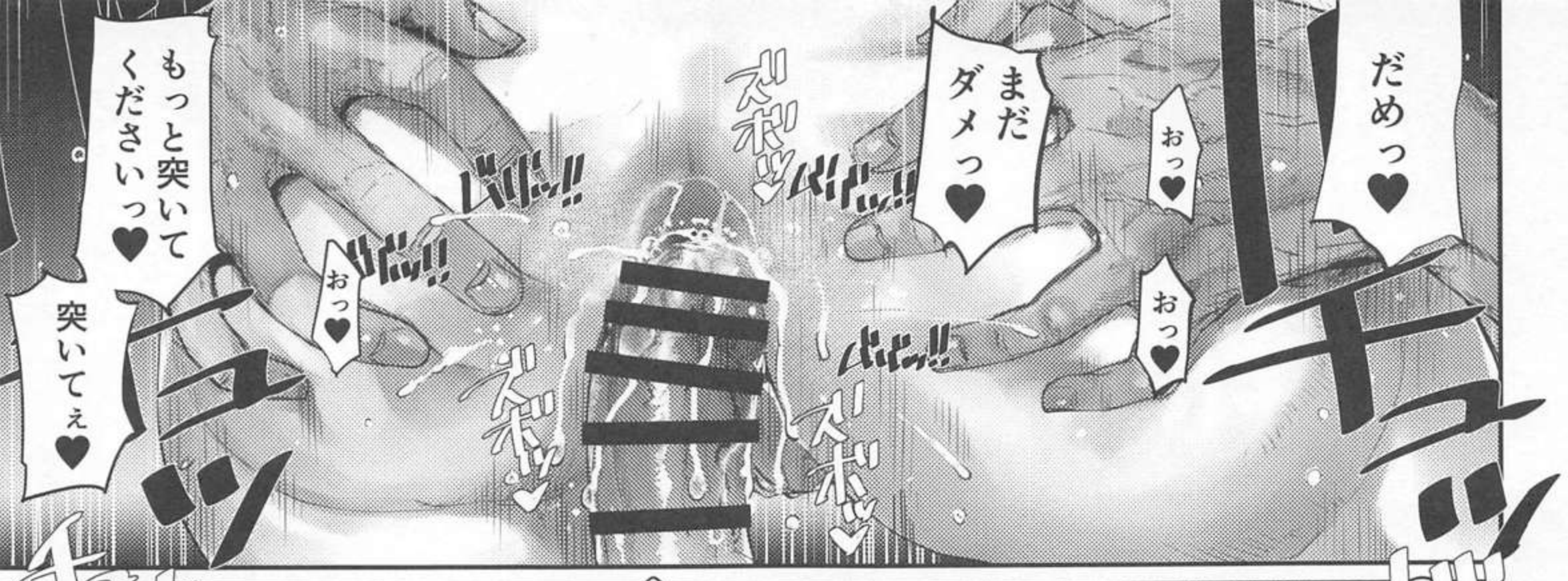
♡

♡

♡

♡





だめっ♡

おっ♡

まだ  
ダメっ♡

おっ♡

もっと突いて  
くださいっ♡

おっ♡

突いてえ♡

は...はい...っ!!  
イっで...っ  
イっでますっ

でもまだ  
欲しいんですっ♡

おじりっ♡

おじりっ♡  
突いて

おお~~~~っ!!  
♡

おいおいおい

わざわざ世界の危機に  
現界してまで  
やることがウンコ穴で  
イクことかスルーズッ

ケツ穴ほじることしか  
考えてないヤツが  
なんでサーヴァント  
なんてやってんだっ  
オラ  
いつものやつ  
言ってみろ!!



は...  
はい...:

わたし♡  
わたしはケツ穴  
気持ちよくなりただけの  
最低の牝サーヴァントです♡

おっ!!

だっ♡  
だがらまだっ♡

まだ突いてっ♡

ますたっ♡

おっ♡

おっ♡

いぐっ♡





オルトリンデ〜?  
もう気絶しちゃったのかな〜?  
さつきからマンコ  
緩みっぱなしで全然  
締め付けてこないぞ〜?

本物マスターチンポは  
お子ちゃまには  
まだ早かったかな〜?

でもこのまま  
無限に  
種付けピストン  
続けちゃうから  
諦めてね〜♡



平気だよね〜?  
気絶しながら  
マグロまんこで  
イってるの  
バレてるからね〜♡

そのまま  
退去しちゃって  
いいからね〜♡

再召喚されても  
もうおちんちん  
専用だっけ霊基に  
刻まれちゃったもんね〜♡



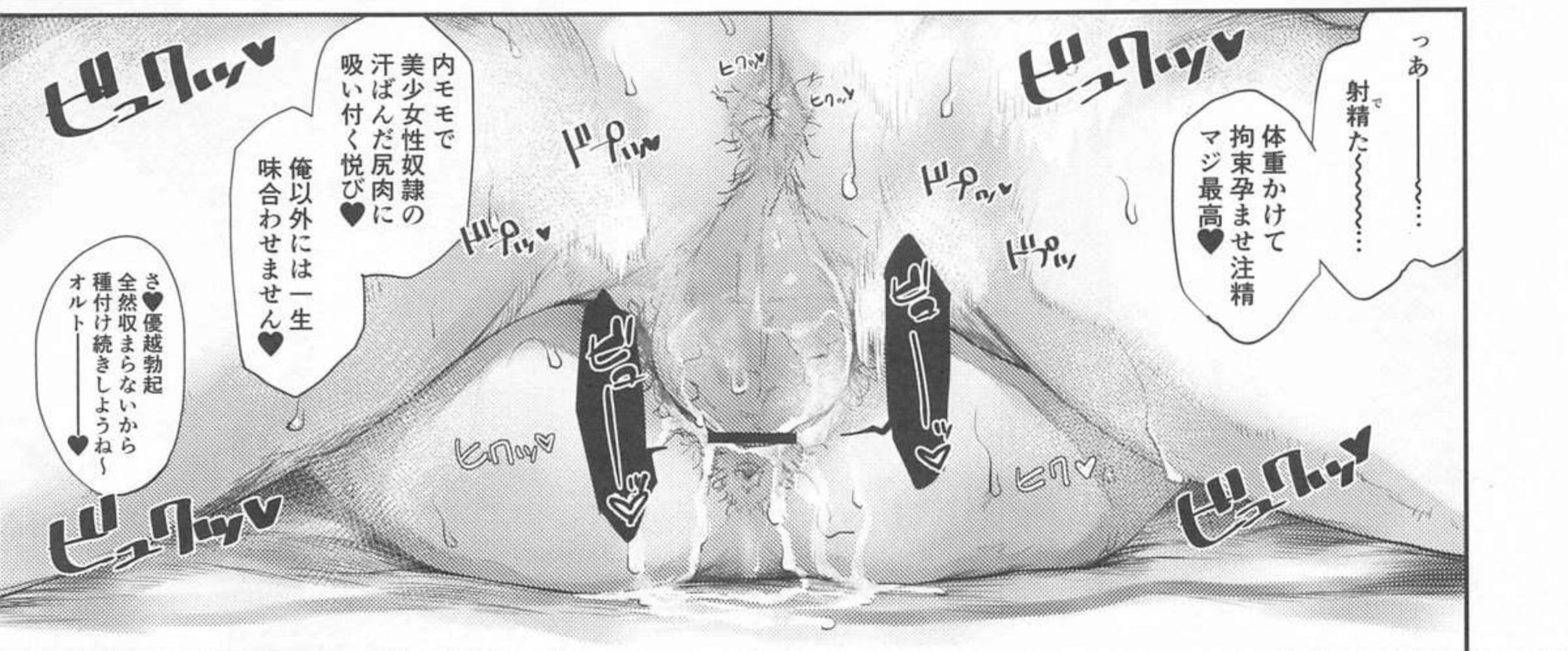
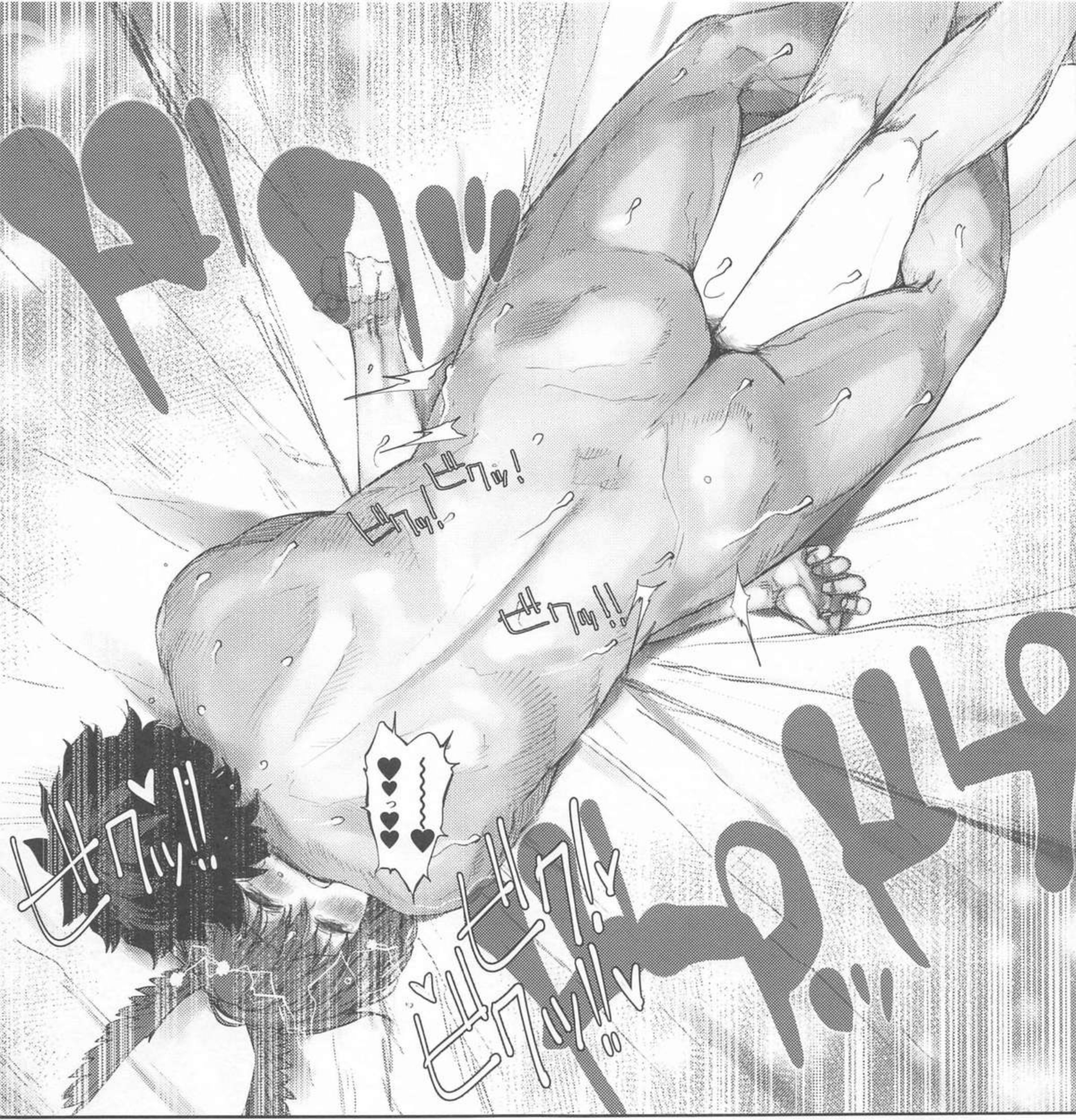
ほらっまた精子  
子宮射精しちゃうぞ♡

退去けっ

退去けっ♡

マスターに  
魔力注がれて座に戻る  
間抜けな英霊第一号に  
お前がなれっ







…と  
いうわけで♡

今日も結局み〜んな  
一方的に犯され  
ちゃいました♡

サーヴァント三騎相手に  
何度も連続魔力供給して  
先にへばらせちゃうって

どうなってるのさ  
マスター♡



ふっふっ…  
美少女(三人)と  
ヤリ放題ですぐ  
へばってたら失礼  
だからねセックスに  
それより  
キミたち

せつかくの日に  
何か大変重大な  
ことを忘れて  
いないかね?

?

フフフ…  
コマ間で使っていた  
【二画面】の令呪…  
しっかり効いている  
ようだな

えっ!?

あ…一画面も  
残って無いっ!?



種明かしするまで  
ラックナロク、リウスラシ  
五感同期、四人乱交  
のことを忘却せよ

どうかな?  
思い出したうえで  
改めてこの勃起した  
チンポを見て…

…おつと

さっきまでの  
もう退去しそ  
うだったのに…

そ…そんな…  
そんなの無理…  
やめて…

今から同期  
なんかしたら

あたしたち  
今度こそ  
しんじやうよ……♡

お姉さまへ

同期したわたしと  
スルーズはこの後

お互いの霊基<sup>カラダ</sup>の境が  
曖昧になるほど

そして

文字通り<sup>ひにち</sup>時間を  
忘れるほどマスターの  
愛を受け続けました

ときおり唾内で咀嚼した  
食事をマスターに  
口移しする以外

ただ快楽を求めて  
ひたすら体液を  
交換し続け

三騎の体と心が繋がった状態で受けるマスターの愛情は

それこそ気が狂う程の幸福で

現界した私たち三騎の

戦乙女としての霊基は完全に破壊されました

お〜  
壮観♥

これならきつと俺専用<sup>に</sup>霊基登録されてるよね？

召喚される時は俺に犯される時だからね♥

はい♥  
わたしたち

お姉さま

私たちの<sup>墜落した</sup>幸せなすがた

なにがあっても

必ずお会いに行きます♥

いつかお見せしたいです♥

マスター♥

あとがき

この度は「レイキイザリ3」をお手に取っていただきありがとうございます。

コミケ98の為に新刊でしたが、一月中には基本のネームが完成していたにもかかわらず非常に完成が遅くなってしまい結構凹んでおります…。

これはコロナウイルスの影響で、コミックマーケットが初の中止となり目標がおやぶやになったことでモチベーションが下がった…というようにこそとは一切関係なく、ましてや生活環境、体調に変化があったわけでもなく、単純に筆が遅かっただけです。

机に向かう時間は変わらなかったのに、恐らく作画期間中に

「自分の画力の粗や作業効率の悪さにとにかく目が行っちゃう期」に突入した為と思えます。

とにかく作業への反省点がたくさん発見されたので、

次回作からは絵柄…というか描き方を変えようと思います。変えます。

内容的にはワルキューレ三人がようやくそろったのでページ数が自然と増えました。いいことですね！

とりあえずこの三人のお話は一旦ここまでになると思います。

次回作は…描きたいものと作業スピードが絶望的に噛み合っていないので数ある候補から何になるのか…全く未定です！とにかく総合的な作画技術力アップが必須ですね！エイ！エイ！ヒャー！



「レイキイヅリ3」

発行日：2020年6月06日(エア・遅刻・コミックマーケット98)

発行：にむの屋

著者：にむの

twitter:@nimuno\_munimuni

pixiv:28750419

印刷：(有)スズトウシャドウ印刷様

※本書の無断転載・複製、ウェブ上へのアップロード、  
また18歳未満の閲覧は禁止です。

An illustration of a woman's midsection, showing her bare torso from the chest down to the waist. She is wearing white lace underwear with a scalloped edge and white garters with buckles. The text "ニムノヤ" is centered on her abdomen.

ニムノヤ